

# 酸素ファイター®

## (高濃度酸素溶解装置)

「酸素ファイター」は、酸素ガス中に水を送るという「逆転の発想」から生まれ高濃度酸素溶解装置です。

本装置では、自然環境下で溶存酸素量が最も多い14.16ppm(水温0℃)よりもはるかに高い20~40ppm超の溶存酸素濃度の世界を創出します。

また、酸素ガス中に水を送り込み酸素を溶解させるため、溶解効率は非常に高く、溶解の過程で無駄に酸素ガスがロスすることがほとんどありません。

### < 特 徴 >

#### ★高濃度酸素の溶解が可能です。

酸素ガス中に水を送り込むことで、水中に酸素を溶解させます。  
自然環境下で生み出すことができる溶存酸素濃度よりもはるかに高い20~40ppm超の溶存酸素濃度を生み出すことが可能です。

#### ★高効率に酸素を溶解することが可能です。

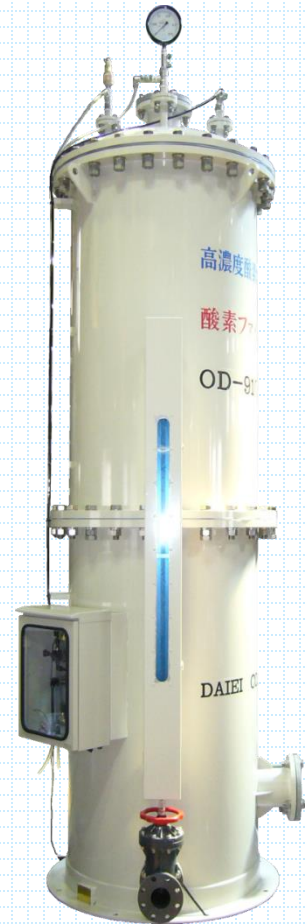
酸素ガス中に水を送り込み酸素を溶解させるため、従来の曝気装置で発生する気泡(ロス)がほとんどなく、溶解の過程で酸素ガスがロスすることがほとんどありません。

#### ★コンパクトな装置で設置スペースをほとんど必要としません。

### < 用 途 >

「酸素ファイター」により生み出される高濃度酸素水は様々な用途に応用することが可能です。

- ・養殖(うなぎ、コイ他)
- ・排水処理(活性汚泥法)
- ・河川の浄化
- ・水耕栽培



## < 酸素ファイター® 酸素ガス溶解のメカニズム >

### ★水の中に酸素を溶かすには？

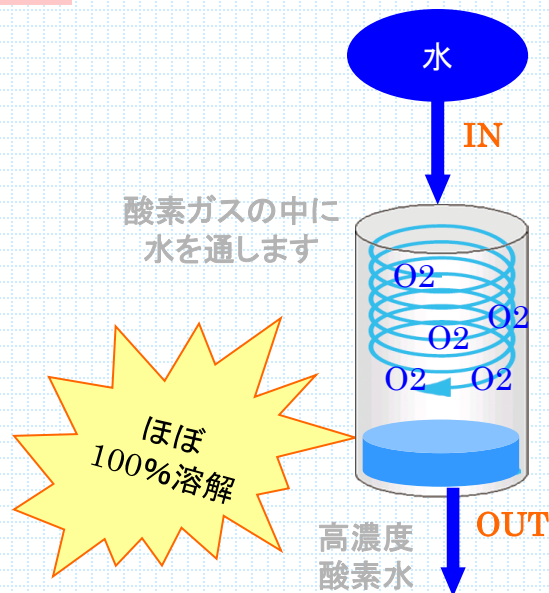
方法として思い浮かぶのは「金魚の水槽」の曝気ではないでしょうか？

水の中に空気を送る方法で一般的に広く普及している技術です。現在はこの気泡を小さくしようとする技術開発が盛んに行われております。

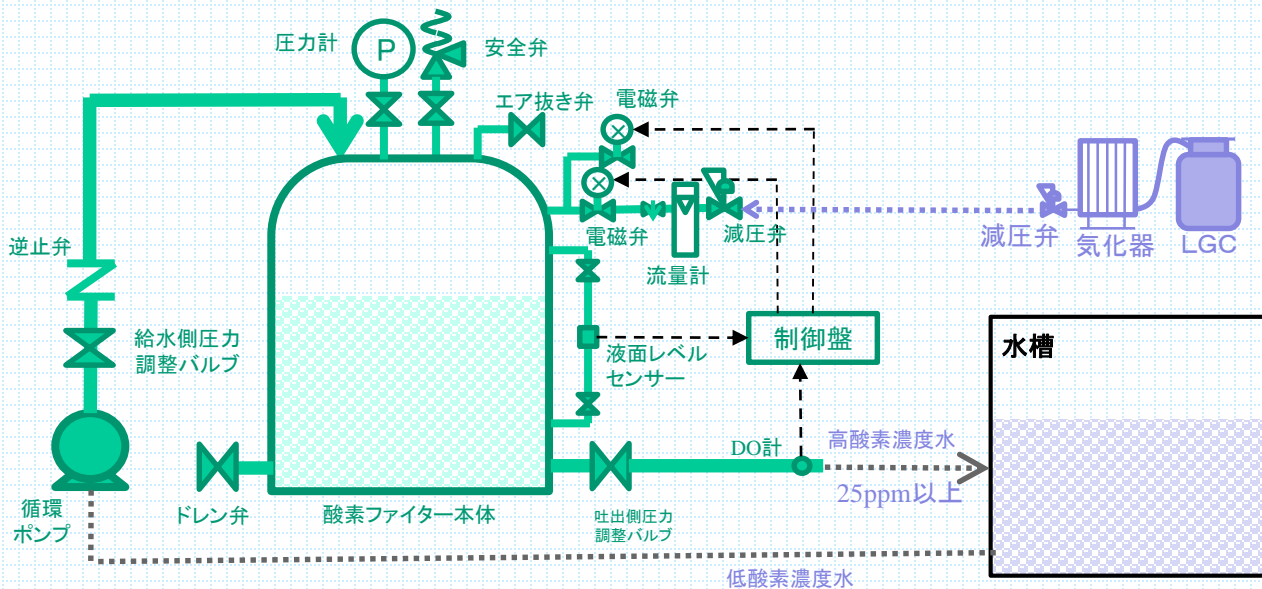
しかしいくら気泡を小さくしても水に気体が溶けていないから気泡が発生するのです。

本装置では、水の中に気体を送るのではなく、気体の中に水を送るという「逆転の発想から」生まれた技術です。

ほぼ完全に酸素ガスが溶解しますので、ロスとなる気泡はほとんど発生しません。



## < 酸素ファイター® システム フロー >



## < 酸素ファイター® 概略仕様 >

型番	FN511-IC型
本体寸法	Φ506 × 2000L
吐出径	80A
循環水量	800L/分
消費電力	3.7kW
吐出DO	25ppm以上

※吐出側の溶存酸素濃度計により25ppmを下回らないよう制御します。

# Iwatani

岩谷産業株式会社  
エアガス部

大阪本社 〒541-0053 大阪市中央区本町3-6-4 TEL(06)7637-3278  
東京本社 〒105-8458 東京都港区西新橋3-21-8 TEL(03)5405-5947